

JSPOフラッシュ

2024年3月13日(No.23-34) 担当:日本スポーツ協会広報情報システム課(TEL:03-6910-5805)

当協会のスポーツ情報システムは日本馬主協会連合会の支援を受け運営しています。

令和 5 年度第 4 回国民スポーツ大会委員会の開催

3月5日(火)開催の標記委員会の概要についてお知らせします。

-協議事項-

■「JSPO 中期計画 2023-2027」関係

●成果目標レポートの作成

当協会中期計画のうち本委員会が担当する成果目標の国民スポーツ大会に関する3つの項目の進捗を報告するとともに、今後の目標について協議し、承認されました。

(1)トップアスリートの参加促進と国体(国スポ)チャンネルの累計 PV 数

- ①国体(国スポ)チャンネルの累計 PV 数 2023 年実績:本大会 472 万 PV、冬季大会 46 万 PV ②トップアスリート参加率 2023 年実績:2.7%
- (2)イベント事業を実施する競技団体の割合

2023 年実績: 47.5%

(3)冬季大会開催地ローテーション化の準備状況

2023 年実績:NF、開催可能県と協議を進めている

本件については、当協会総合企画委員会の承認を経て、令和 6(2024)年 7 月開催の令和 6 年度第 3 回理 事会に報告します。

■参加資格関係

●参加資格違反(ブロック大会・本大会)

特別国民体育大会において発生した2件の参加資格違反について、処分が以下のとおり承認されました。

	都道府県	競技	種別	違反内容 -		処分		
	即坦州东	(種目)	作里力リ	;	连及內谷	対象者	関係団体	
1	佐賀県	剣道		監督資格に係る 2023年10月1日から 参加資格違反 資格が有効		1大会の参加・出場禁止 (第78回大会ブロック大会・本大会)	佐賀県スポーツ協会:注意(文書) 全日本剣道連盟:注意(文書)	
2	山梨県	カヌー	監督		2023年10月1日から 資格状態が保留	1大会の参加・出場禁止 (第78回大会ブロック大会・本大会)	山梨県スポーツ協会:注意(文書) 田本カヌー連盟:注意(文書)	

■競技団体要望関係

第78回大会以降の体操競技における参加人数について、下記の通り変更が承認されました。

<現行>

種	別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子体操競技		1	5	13	78	
成年女子	成年女子 体操競技 少年男子 体操競技		5	10	60	
少年男子			5	29	174	654
小生ナフ	体操競技	1	5	29	174	
少年女子	新体操	1	5	28	168	

<改定後>

種	別	監督	選手	参加都道府県	小計	合計
成年男子 体操競技		1	5	<mark>11</mark>	<mark>66</mark>	
成年女子	体操競技	1	5	10	60	
少年男子	体操競技	1	5	<mark>25</mark>	<mark>150</mark>	<mark>624</mark>
	新体操	1	5	10	60	024
小生去了	体操競技	1	5	<mark>25</mark>	<mark>150</mark>	
少年女子	新体操	1	5	<mark>23</mark>	<mark>138</mark>	

<第78回大会以降の各ブロックの出場枠>

		競技(チ	ーム数)		新体操(元	チーム数)	トランポリ	ン(人数)
ブロック	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	少年男子	少年女子	男子共通	女子共通
北海道	1	1	1	1	1	1	1	1
東北	1	1	3	3	1	3	1	1
関東	1	1	4	4	1	3	1	1
北信越	1	1 *	¹ (2) ←	→ (3)	1	2	1	1
東海	1	1	2	2	1	2	1	1
近畿	1	1	3	3	1	3	1	1
中国	1	1 *	1 (3) ←	→ (2)	1	2	1	1
四国	1	1	2	2	1	2	1	1
九州	1	1	4	4	1	3	1	1
開催地	1	1	1	1	1	1	1	1
前年度 成績枠	1 *2	0	0	0	0	1 *2	0	0
総計	11	10	25	25	10	23	10	10

※1 競技・少年男女の北信越ブロックと中 国ブロックについては、少年男女が毎年 交互に出場枠を入れ替える。

※2 今回の変更で1枠増加となった競技・ 成年男子および、新体操・少年女子の追 加枠については、前年度成績枠として、 前年度の大会で1位となった都道府県が 該当するブロックに配分する。

■開催基準要項等諸規程関係

医事部会規程のうち「第2条 審議事項」について、「ドーピングコントロール」を「アンチ・ドーピング活動」に改定するとともに、「大会の安全管理」に関する事項を追記しました。

その他、全体の文言については、他の委員会等の規程に合わせて改定を行いました。

■JAPAN GAMES 関係

大会マークを「J.G.マーク」に変更することについて承認されました。

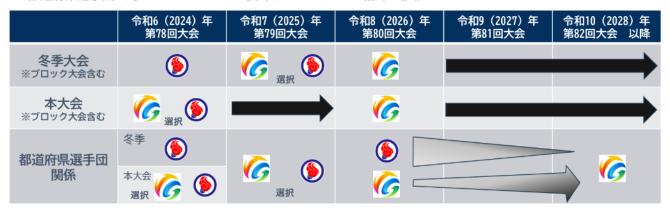
<J.G.マーク>



変更のスケジュールについては下記の通りとなります。

【開催地(ブロック含む)】

- ▶ 第80回大会冬季大会以降の大会マークは「J.G.マーク」とする。
- ▶ 第78回大会本大会から第79回本大会までは開催地が使用する大会マークを場面、物によって選択する。
 - ※ 開催地の準備状況に応じて使用するマークが異なる場合がある。
- ▶ すでに大会マークを使用して作成された物(ポスター、シンボルマークなど)については継続して使用可能とする。 【選手団】
- ▶ 都道府県選手団に対してはJ.G.マークを使用してもらうように協力を依頼



■第5期実施競技選定関係

第 5 期実施競技選定における正式競技の基礎的条件について協議し、承認されました。 併せて、下記ポイント(大項目)は引き続きワーキンググループで協議することを報告しました。

<正式競技の基礎的条件>

国スポにおける正式競技については、次の1~3の事項すべてを満たしていること。

- 1. 日本スポーツ協会(JSPO)加盟競技団体の競技であること
- 2. 中央競技団体支部組織について所定の条件を満たしていること
- 3. 国内外における競技の位置付けが所定の条件に当てはまること

<第5期競技選定のポイント(大項目)>(案)

- ① 国スポおよび競技会の活性化(競技会のインテグリティ確保を含む)
- ② ジュニア世代(18歳以下)の充実
- ③ 女性スポーツの推進
- ④ スポーツ医・科学サポートの充実
- ⑤ 国スポおよび競技会開催・運営能力
- ⑥ 社会課題解決に向けた取り組み

■第78回大会本大会(佐賀県)関係

(1)文化プログラム事業

開催県に対し申請があった227の事業が、文化プログラムとして承認されました。

(2)競技別実施要項の変更(競技会会期および競技会場実施種別の変更含む)

第3回本委員会(令和5(2023)年12月8日開催)で決定した競技別実施要項の改定について承認されました。

改定内容については、後日送付する決定事項通知を参照ください。

(3)中央競技役員数および同所要経費基準

各競技会の円滑な運営に資する中央競技役員の人数および当該役員の派遣に係る所要経費の基準について、承認されました。

■第79回大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会(岡山県・群馬県)関係

(1)大会マスコット<岡山県>

大会マスコットを「ももっち」とすることについて承認されました。



(2)公式ポスター図案および規定書体<群馬県>

公式ポスター図案および規定書体について承認されました。

<公式ポスター>

<規定書体>



伊香保国スポ鈴

■第79回大会冬季大会スキー競技会(秋田県)関係

テーマ、スローガン、マスコット、公式ポスター、規定書体について下記の通り承認されました。

<テーマ>「あきた鹿角国スポ 2025」

<スローガン>「サキホコレ 君の勇姿よ雪原に」

<マスコット> 「んだッチ」







<公式ポスター>

<規定書体>



あきた鹿角国スポ 2025

■第79回大会本大会(滋賀県)関係

(1)実施競技名称および競技会場名称の変更

ネーミングライツの導入に伴う会場名称およびデモンストレーションスポーツの競技名称の変更について承認されました。

(2)記録情報処理システムの指定

一般社団法人共同通信社と、株式会社時事通信社およびデータスタジアム株式会社(連名による申請)の2つのシステムを、第79回国民スポーツ大会本大会時に使用される記録情報処理システムとして指定対象とすることが承認されました。

(3)公式ポスター

公式ポスターについて下記の通り承認されました。



■第80回大会(青森県)関係

・実施競技等の変更

正式競技およびデモンストレーションスポーツにおける、競技会場・競技会場名・実施競技名の変更について承認されました。

-報告事項-

■医事部会関係

「国スポにおける医療救護ガイドライン(仮称)」の作成に向けて作業班を設置し、取り進めていくことを報告しました。

■「3巡目国スポ在り方プロジェクト」関係

令和6(2024)年2月8日に開催した、第3回プロジェクトの進捗状況を報告しました。

■第78回大会冬季大会(北海道·山形県)関係

令和 6(2024)年 1·2 月に開催した第 78 回大会冬季大会の終了について報告しました。 各競技会の成績については以下の通りとなります。

≪スケート競技会≫ 【男女総合成績】

順位	都道府県名	得点
第1位	長野県	199
第2位	北海道	194
第3位	愛知県	130
第4位	兵庫県	129
第5位	山形県	107
第 3世	群馬県	107
第7位	東京都	98
第8位	埼玉県	77

【女子総合成績】

都道府県名	得点
長野県	96
北海道	94
兵庫県	86
山形県	80
愛知県	64
青森県	56
東京都	55
福岡県	50
	長野県 北海庫県 山形県 愛知県 青森県 東京都

≪アイスホッケー競技会≫ 【総合成績】

21101		
順位	都道府県名	得点
第1位	北海道	90
第2位	東京都	70
第3位	埼玉県	60
第4位	青森県	55
	栃木県	40
第5位	長野県	40
	大阪府	40
第8位	神奈川県	30

	-競技会≫ ※会成績】		! + 7 %	△☆缍▮	《※参考 冬季大会》 【男女総合成績】 【女子総合成績】						
【男女総合成績】 【女子総合成績】					力又心口以限】			【女子総合成績】			
順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点	順位	都道府県名	得点
第1位	北海道	175.5	第1位	秋田県	56.0	第1位	北海道	459.5	第1位	長野県	142.0
第2位	長野県	143.5	第2位	青森県	49.5	第2位	長野県	382.5	第2位	北海道	132.0
第3位	秋田県	113.5	第3位	長野県	46.0	第3位	山形県	219.5	第3位	山形県	112.0
第4位	山形県	102.5	第4位	北海道	38.0	第4位	東京都	181.0	第4位	青森県	105.5
第5位	新潟県	99.0	第5位	山形県	32.0	第5位	青森県	180.5	第5位	兵庫県	101.0
第6位	青森県	57.5	第6位	新潟県	29.0	第6位	愛知県	158.0	第6位	愛知県	74.0
第7位	富山県	51.0	第7位	滋賀県	23.0	第7位	兵庫県	154.0	第7位	東京都	68.0
第8位	岩手県	40.0	第8位	栃木県	22.0	第8位	埼玉県	150.0	第8位	秋田県	66.0